

浜田市社協だより

10月号
第73号

平成23年10月1日発行

10月1日より赤い羽根共同募金活動が始まります。



浜田市共同募金委員会 会長 室崎 富恵

島根県共同募金会浜田市支会は、4月1日より浜田市共同募金委員会と名称を改め、市民の皆様によりわかりやすい組織としてスタートいたしました。赤い羽根共同募金で集まった募金の約70%はあなたの町（浜田市）を良くするために使われています。つまり、みなで集めた募金は、じぶんの町を良くする活動に使われています。残りの30%は島根県内の市町村を超えた広域事業に助成されています。共同募金は、地域ごとの使い道や集める額を事前に定めて、募金を募る仕組みです。これを「計画募金」と呼び、「助成計画」を明確にすることにより、市民の理解と協力を得やすくしています。また「助成計画」があるからこそ、1世帯当たりの目安額などを定めて募金を集めることができます。もっとも、寄付は寄付する方の自由ですから、目安額はあくまで目安に過ぎません。（地域によってその額や方法に違いがあります）

また、今年は東日本大震災や台風等の大雨災害がおこりました。大規模な災害が起こった際のそなえとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。こうした取り組みをご理解いただき、一人でも多くの皆様に協力をお願いいたします。

お寄せいただいた募金のうち約7割が浜田市へ

約3割が県全域の福祉活動に役立てられます。

ご協力をお願いいたします。



平成23年度目標額

21,951,000円

一般募金

16,856,000円

歳末たすけあい募金

5,095,000円

東日本大震災義援金

(浜田市社協を窓口として日赤・共募へ寄せられた義援金総額)

3,404,264円

平成23年8月20現在

浜田市社協では、東日本大震災の義援金を受付けています
(9月末まで)

発行：社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会

■本所 〒697-0016浜田市野原町859-1

Tel:(0855)-22-0094 Fax:(0855)-22-6930

E-mai : hamada-shakyo1@hamada-shakyo.com

ホームページ : http://www.hamada-shakyo.com

■金城支所

Tel:(0855)42-2300 Fax:(0855)42-2303

■旭支所

Tel:(0855)45-0188 Fax:(0855)45-0258

■弥栄支所

Tel:(0855)48-2313 Fax:(0855)48-2416

■三隅支所

Tel:(0855)32-0401 Fax:(0855)32-2121

共同募金配分金による 地域福祉活動推進助成事業・青少年健全育成助成事業 助成団体決定!

～～ 地域福祉活動推進助成事業 ～～

- ★ 相生町3 しあわせ会
- ★ 事業内容
町内の独居老人宅に、手作り弁当
をもって訪問し、安否確認を行う

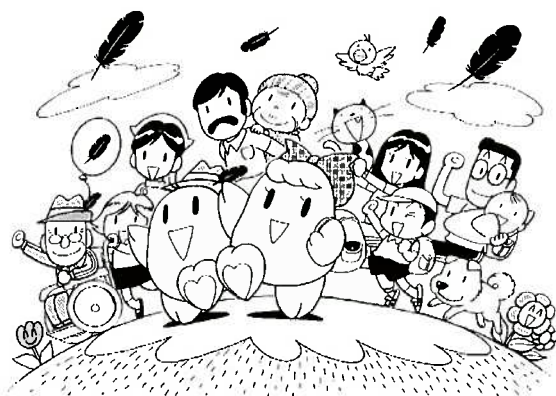
～～ 青少年健全育成助成事業 ～～

- ★ 美川味噌の会
- ★ 事業内容
おとなと子供が一緒になって、
地域文化の味噌作りを行う

上期募集において、上記2団体が決定しましたのでお知らせします。

今年度は各事業において3団体を予定しておりますので、再度募集を致します。共同募金の配分金を財源とした助成金で、市民の皆様の善意の募金を有効に活用していただくことを期待しています。

地域づくり活動に取り組んでおられる皆様の申請をお待ちしております。



◎地域福祉活動推進助成事業(上限 50,000円)

住民が生きがいを持って安心して生活できるよう、住民のニーズに適切なサービスを結び付けていく支援活動及び、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動の推進を整備する事業

◎青少年健全育成助成事業(上限 50,000円)

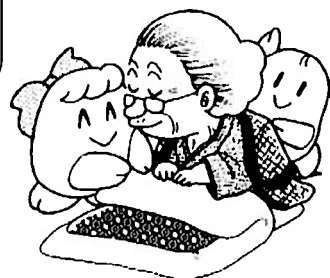
青少年の健全育成や非行防止活動の趣旨に賛同した団体において、各種スポーツ大会や講演会、環境整備・美化活動などを行う等の事業

*ただし、次のような活動は対象となりません。

- ・関係者の互助共済のみを行うもの
 - ・政治・宗教・組合等の運動や、営利を目的とするもの
 - ・助成の必要がないもの
 - ・国、地方公共団体の責任に属するもの 等
- また、年間通しての運営経費は対象となりません。

<問合せ>

市社協 担当 向原・榎



市民後見人講演会 開催しました!

8月28日(日)、いわみーるを会場に標記講演会を開催しました。講師として北九州市社会福祉協議会 権利擁護・市民後見センターらいと次長 杉本真奈美氏、支援員 栗栖幸宏氏にお越しいただき、「法人後見事業への市民参加の取り組み」と題し、事例を交えて非常に分かりやすく成年後見制度ならびに市民後見人(後見支援員)の活動についてお話いただきました。

当日は、111名の方に参加いただき、学びを深めることができました。



成年後見制度ってなあに?

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産の管理をしたり、身の回りの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。



また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害に遭う恐れもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

「要約筆記」をご存知ですか?

耳の不自由な人のコミュニケーション手段として「手話」があることは、よく知られていますが、高齢や病気・事故などのために難聴になった人や聞こえなくなった人が、初期段階で手話を読みとったり自分で使いこなすことは困難です。

そこで、手話の使えない難聴者や中途失聴者の社会参加のために、それまで慣れ親しんできた日本語で文字通訳するという「要約筆記」があります。

要約筆記は、話の意味をつかんでその場で文字によって伝える通訳です。講演会等でスクリーンに文字を映し出したり、利用者の隣でその人のためだけに通訳(ノートテイク)する場合があります。所定の養成講座を受講し修了した人が奉仕員として市に登録し、依頼があれば通訳として活動しています。

自治会の集まりや役所での手続き、病院への受診や学校での保護者面談など、日常生活を送るうえで、耳の聞こえが悪いためにコミュニケーションがとれなくて困っている方は、要約筆記を利用してみませんか。

個人からの依頼については、費用は市が負担しますので利用者本人は無料です。個人の秘密は守られます。

◆派遣の申請先 浜田市社会福祉協議会

電話 22-0094 FAX 22-6930

◆申請方法

所定の用紙に必要事項を記入の上、社協に提出してください。まずはご相談ください。

2回目以降は、FAX、郵送でも受け付けます。

派遣を希望される日のおおむね1週間前までに申請をしてください。

※所定の用紙は社協のほか、市役所・高齢者障がい者福祉課窓口でも受け取れます。そちらへの提出も可能です。



受講生・参加者 募集します!

城山大学

日時 10月25日(火) 10:00～11:30
場所 浜田市総合福祉センター
内容 高齢者に多い病気・心の健康
講師 浜田市健康推進係 係長 湯浅百合恵 氏
申込み 市社協 担当 寺井

城山学級

期日	内容	時間	場所
4日(火)	ちぎり絵手芸教室	9:00～11:30	浜田市総合福祉センター
5日(水)	園芸教室	9:30～11:30	
6・7日(木・金)	陶芸教室	9:30～15:00	
12日(水)	音楽教室	10:00～11:30	
13日(木)	舞踊教室	9:30～11:50	
14日(金)	書道教室	9:30～11:30	

餅つき即売会におけるボランティア募集中!!

10月16日(日)開催の、「浜田市健康福祉フェスティバル」での、餅つき即売会にご協力いただけるボランティアを募集しています。

・餅つき担当・もみ手担当・販売担当等、経験者大歓迎!また、初心者の皆さんも大歓迎!美味しく楽しい餅つき即売会にご協力をお願いします。

*日時:10月16日(日) 8:30～13:00

*場所:浜田市総合福祉センター横 多目的広場

*問合せ・申込み:市社協 担当 向原



浜田市障がい者スポーツ大会 (ボウリング競技) 参加者募集!

毎年恒例の標記大会を開催します。障害種別関係なく、皆さんでボウリングを楽しみましょう。優勝者には豪華トロフィー、参加者全員には参加賞もごさいますので、たくさんの皆さんのご参加、お待ちしております。

日時 11月5日(土) 10:00～12:00

場所 ボウルJAC

対象 市内在住の18歳以上の障害者手帳をお持ちの方

募集期間 10月18日(火)～28日(金)

申込み 浜田市障がい者スポーツ大会実行委員会事務局
 浜田市身体障害者福祉協会浜田支部 担当 濱崎
 電話22-0094 FAX22-6930



10月 心配ごと相談所/子育てサロン・広場

浜田	3日	月	総合相談日	10:00~15:00	浜田市総合福祉センター	
	17日	月				
	24日	月				
	31日	月				
	浜田	6日	木	長浜子育て広場(ミニ運動会)	10:00~11:30	長浜公民館
		13日	木	周布子育て広場(ミニ運動会)		周布公民館
		19日	水	美川子育て広場(お団子作り)		美川幼稚園
20日		木	石見子育て広場(幼稚園へ遊びに行こう)	石見公民館		
26日		水	国府子育て広場(お茶会・育児相談)	国府公民館		
金城	11日	火	心配ごと相談	10:00~12:00	さんあいホーム	
	12日	水	子育てサロンかなぎ	9:30~11:30	さんあいホーム	
旭	3日	月	心配ごと相談	9:00~15:00	旭センター	
	17日	月				
	6日	木	あっくん・なっちゃん広場(運動会ごっこ)	10:00~11:30	旭センター大ホール	
弥栄	7日	金	心配ごとよろず相談	9:00~12:00	老人憩いの家	
	12日	水	法律相談	10:00~12:00	老人憩いの家	
	19日	水	ふれあいすくすくサロン	9:30~11:30	ふれあいハウス	
三隅	12日	水	心配ごと相談	9:00~12:00	みすみ荘	
	26日	水				
	4日	火	みすみっ子サロン(カフェ)	10:00~12:00	三隅保健センター	
	18日	火	みすみっ子サロン(芋掘り) ※要予約		申込時にお知らせします	

善意のお礼

掲載期間 平成23年8月1日~平成23年8月31日

善意のご寄付に対し、心よりお礼申し上げます。

頂戴致しました浄財は、用途を指定されたご寄付以外はその一部を福祉基金に積立て、その他は各支所の福祉事業の財源として活用させていただきます。(順不同・敬称略)

◇ 香典返しに代えて 浜田支所へ	長浜町	寺岡 勝夫	金城町	佐々浦 英明	三隅町	石田 和行
	片庭町	大島 吾朗	金城町	植田 常義	◇ 見舞返しとして 浜田支所へ	
	相生町	上野 知子	金城町	石田 誠	竹迫町	竹林 修
	周布町	長元 爲利	旭支所へ		旭支所へ	
	後野町	吉川 年幸	都川	平石 安雄	都川	齋木 良司
	長沢町	住田 守治	埼玉県草加市	山本 文博	山ノ内	服部 裕之
	田橋町	小川 隆介	本郷	大賀 キヨ子	都川	中谷 泰代
	相生町	柏村 夫未妙	長沢町	佐々木 賢忠	都川	大屋 イツ子
	長浜町	石田 泰博	三隅支所へ		三隅支所へ	
	江津市	今井 智恵子	三隅町	大谷 玲子	三隅町	丸山 稔
	黒川町	高橋 君代	三隅町	下見川 壽一	三隅町	齋藤 静枝
	大辻町	松田 幸男	三隅町	潰田 アサヨ	◇ 一般寄付として	
	大辻町	石田 良勝	三隅町	山村 久和	浜田支所へ	
	京町	中田 佳子	三隅町	三浦 友治	介護保険事業所へ	
			広島県東広島市	永田 司	後野町	佐々木 桃子
		三隅町	吉原 アヤ子			

長浜地区社協へ【香典返しとして】長浜町 城戸 幸子
 国府地区社協へ【香典返しとして】国分町 田中 昌昭

あさひ

サマーボランティアスクール(福祉体験)

夏休み期間中、旭中学校 22 名、町内小学校 38 名はそれぞれに福祉体験の学習をしました。



中学生は各施設を2日間にわたり訪問し、ボランティアについて学びました。

上手にごはんができるかなあ

小学生はアイマスク体験や災害時に備えて炊き出しの訓練を体験し、できあがった非常食を試食しました。中学生も小学生も福祉体験を真剣に取り組んでいました。



おばあちゃん体の調子はどうですか？

かなぎ

旭地区・金城地区民生児童委員協議会 合同研修会を開催しました

8月5日(金)、さんあいホームを会場に旭地区と金城地区の民生委員児童委員の皆さんがつどい合同研修会を実施しました。

「こども虐待とDV」と題し、浜田児童相談所の山崎調整官よりお話をいただきました。その後はグループに分かれ、日々の活動について意見交換を行い、お互いに刺激し合えるとても有意義な時間でした。



やさか

浜田市高齢者クラブ連合会弥栄支部 清流探検交流会開催

8月3日(水)、猛暑の中、道猿坊公園において、総勢46名参加のもと開催しました。



スイカ割りを楽しみました。

会場を急きょ変更したため、カレーや飯ごう炊飯の時間が短縮されましたが、当日のスタッフのみなさんと子どもたちのチームワークで美味しいカレーライスができあがりました。

自分たちが育った地域の川原で、友達と遊んだこと、高齢者クラブや地域のみなさんとカレーライスを作ったこと。子どもたちの心の中に、夏休みの思い出の絵日記が、一枚描かれたことと思います。



水の澄んだきれいな川でした。

みすみ

共同募金助成事業

第9回みすみっ子集まれ!! 開催 ★参加者198名(子ども121名・保護者77名)★

8月6日(土)三隅公民館を会場に、三隅地区民生児童委員協議会と社協三隅支所の共催による、夏休み恒例の『みすみっ子集まれ!!』を開催。



『よしとひうたの紙芝居ライブ』では、一緒に歌ったり、手拍子したり、会場が一体となりました。

今回は、山陰を拠点に活躍されている『よしとさん・ひうたさん』を講師に、親子で歌って踊れる新感覚の紙芝居ライブを体験した後、民生委員さんの手作り出店、ヨーヨー釣り・たこ焼き・クジ引きなど、夏祭りの雰囲気を楽しみました。

全ての出店を回った後は、親子でたこ焼きを食べたり、お友達とクジ引きの景品を見せ合ったりと、微笑ましい光景が会場いっぱいとなり、『暑かったけど楽しかった♪来年も来たい!』と嬉しい声。夏休みの思い出となったことでしょう。



クジ引き何が当たるかな〜♪